

平成 2 1 年度

地域密着型金融の取組み状況について
(平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月)



川口信用金庫

地域密着型金融の取組み実績（平成21年度）

当金庫は、お客さま目線に立った地域密着型金融の深化等を基本運営方針とする新中期事業計画「かわしん ステップアップ90」を踏まえ、次の三つを柱とする平成21年度から3ヵ年の推進計画を策定し、実践しております。

平成21年度における取組みの実績について、別紙のとおり概要を公表いたします。

1、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 創業・新事業支援の取組み
- 経営改善支援・事業再生への取組み

2、事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 目利き能力向上と中小企業に適した資金供給手法の徹底

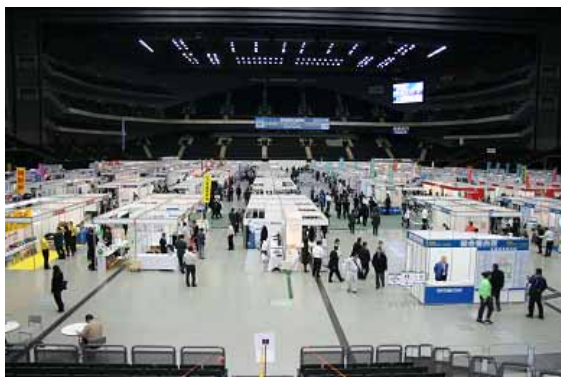
3、持続可能な地域社会への貢献

- 地球環境、循環型社会づくりへの貢献
- 利便性や利用者満足度向上への取組み
- 地域の活性化につながる取組み



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

重点項目	具体的取組策	取 組 実 績 (平成21年4月から平成22年3月)
創業・新事業支援の取組み	・創業・新事業支援融資「アロング」や制度融資の推進 ・事後モニタリング実施による支援体制の整備 ・産学連携強化による情報収集と情報発信 ・関係機関との連携強化による情報収集と情報発信	・創業・新事業関連融資の取扱い状況 アロング 5件 14百万円(残高 50件 83百万円) 起業家育成資金 93件421百万円(残高358件1,130百万円) ・アロング実行先について専任の審査役を配置、事業計画の進捗状況をモニタリングし、原因分析・計画修正など継続的な支援を行っています。 ・東洋大学、日本工業大学と産学連携協定を締結、セミナー、研究発表会等に取引先企業と参加し、情報収集と情報提供を行っています。 ・中小企業基盤整備機構、県創業・ベンチャー支援センター、県中小企業振興公社、関東経済産業局、川口商工会議所等との連携を深め、各機関の主催する情報交換会、講演会、交流会等に参加し、中小企業の動向、地域経済の状況等の情報収集と情報提供を行っています。
経営改善支援・事業再生への取組み	・企業再生支援融資「サポート」による金融支援 ・財務診断サービスの向上・充実 ・モニタリング体制の充実による経営改善支援 ・金融円滑化法に基づく適切な対応 ・関係機関との連携強化による情報収集と情報発信	- 企業再生支援融資の取扱い状況 サポート 36件 117百万円(残高284件 512百万円) ・現状認識や経営改善の一助として財務診断資料の提供を推進しております。 提供件数2,613件(21年度目標 2,000件) ・支援実施者を選任し、1店舗1社を目標に新規支援対象先44先を選定して経営改善計画を策定しました。なお、継続先を含め支援実施先数は202先となりました。(21年度目標200先) ・地域金融円滑化のための基本方針を定め、金融円滑化対応委員会を設置して態勢整備を図り、相談窓口を充実するなど取組みを一層強化しております。 (措置の実施状況はホームページに掲載しております。) ・県「中小企業経営革新普及セミナー」、関東経済産業局主催のマネジメント等に参加し、情報収集と情報提供に取り組んでいます。



○彩の国ビジネスアリ - ナ 2 0 1 0

経営改善支援の取組み実績（平成 2 1 年度）

経営改善支援 取組み率	1 1 . 5 %	期初債務者数（正常先を除く）1 , 7 4 7 先のうち、 2 0 2 先に対し経営改善支援の取組みを行いました。
再生計画策定率	1 0 0 %	経営改善支援取組み 2 0 2 先のうち、2 0 2 先に対 し再生計画を策定しました。
ランクアップ率	4 . 4 %	経営改善支援取組み 2 0 2 先のうち、9 先の債務者 区分がランクアップしました。

（注）債務者数、経営改善支援取組み先は取引先企業（個人事業主を含む）としており
ますので、個人ローン、住宅ローンのみの取引先を含んでおりません。

2 . 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	具体的取組策	取 組 実 績 (平成 2 1 年 4 月から平成 2 2 年 3 月)
目利き能力の 向上と中小企 業に適した資 金供給手法の 徹底	・スコアリングモデルを活用した商品等 担保・保証に過度に依存しない融資の 充実 ・セーフティネット保証制度等の積極的 な取扱い ・外部研修等の計画的実施	・担保・保証に過度に依存しない融資の取扱い状況 ニューサポート 残高 3 9 4 件 2 , 5 8 7 百万円 パートナー 残高 6 件 1 3 百万円 スクラム 残高 4 件 1 5 百万円 ・動産担保融資の取扱い状況 トラさん 残高 5 件 1 9 百万円 ・借換関連資金（県制度：企業パワーアップ、借換資金、緊急借換資金、その 他借換利用、保証協会：借換保証制度）の取扱い状況 実行 3 7 8 件、7 , 9 8 9 百万円 残高 5 7 9 件、1 0 , 8 5 1 百万円 ・事業価値を見極める融資手法等を充実するため、目利き能力向上等計画的に 各種研修を実施しています。 （事業先融資涉外講座、融資法務講座、目利き力養成講座、通信教育講座等）

3. 持続可能な地域社会への貢献

重点項目	具体的取組策	取 組 実 績 (平成21年4月から平成22年3月)
地球環境、循環型社会作りへの貢献	・ ISO14001 取得企業としての目標達成 ・ 環境配慮型機器・設備の導入 ・ 環境関連金融商品の提供による社会貢献 ・ 環境情報の提供による地域の環境意識の啓蒙	・ 環境保全活動の削減目標と実績 電力使用量 実績 12.41%削減 (目標 14年度対比 11.60%削減) 廃棄物 実績 14.97%削減 (目標 14年度対比 11.50%削減) 紙使用量 実績 23.40%削減 (目標 14年度対比 14.50%削減) ・ 「チームマイナス6%運動」から「チャレンジ25キャンペーン運動(2020年までにCO2を25%削減)」へ、地球温暖化防止のための新たな活動に企業団体として登録しました。 ・ 上尾支店に県内金融機関では初の「太陽光発電システム」を導入したほか、営業車を順次エコカーに入れ替えています。(今期2台購入、計10台) ・ 環境関連金融商品の実績 環境クリーン定期、第5回から7回(各100億円)を発売し、「さいたま緑のトラスト基金」等に4,500千円の寄付を行いました。 環境・福祉に配慮した住宅ローンの販売 9件 199百万円 エコカー購入資金 167件 305百万円 ・ 「かわしん環境活動報告書 第3号」を発行しました。
利便性や利用者満足度向上への取組み	・ 利用者のニーズに即した金融商品の提供 ・ 各種機能サービスの提供 ・ 会員・利用者の声に対する適切な対応 ・ F P 技能士の養成	・ 環境クリーン定期預金(第5回から7回) ・ 懸賞金付定期預金「わくわく」(第4回) ・ 傷害保険付定期積金「あんしん君」(7月第1回から2回) ・ 医療保険「新EVER」募集開始(8月) ・ 携帯電子マネー「E d y」チャージサービスの取扱い(4月) ・ ネット口座振替受付サービスの取扱い(4月) ・ 障害者対応ATM3台設置、順次設置しています。 ・ 「さわやかキャンペーン」を実施し、CS向上を推進しています。 ・ 顧客満足度アンケート調査を実施し、要望等について逐次改善・対応を図っています。 ・ 顧客相談に活用するためF P 技能士を養成しています。(現在87名)

重点項目	具体的取組策	取 組 実 績 (平成21年4月から平成22年3月)
地域の活性化 につながる取 組み	・かわしん経営塾の開催 ・ビジネスマッチングの推進 ・地域のスポーツ振興 ・景気動向調査の実施	・かわしん経営塾を定期的 to開催し、地域の活性化などのセミナーを行っているほか、産学連携提携大学の講演会等に参加しています。 ・広域商談会「ビジネスアリーナ2010」に、新たなビジネスチャンスを目指して取引先企業16社が参加しました。 ・地域のスポーツ振興として「川口市民マラソン大会」を協賛しています。 ・お取引先企業310社を対象に景気動向調査を実施し、「かわしん景況レポート」として経営情報の提供を行っています。